

市報

とおがまち

昭和63年

1

◇375号◇

/10

編集/十日町市総務課又書広報係 〒948 新潟県十日町市千歳三丁目3番地 (☎0257-57-311) 発行/毎月10日



こんな年に!!



(魚之田川)



(平)



水落



(大黒沢東)



(井上明日香ちゃん)

柳

尚宏ちゃん

辰年の今年、皆さんはどんな夢と希望を抱きましたか。ここでは新年を迎えて市長の年頭のあいさつと、明治・大正・昭和の辰年生まれを代表して7人の皆さんに今年にかける抱負を聞いてみました。

また、登場していただいた赤ちゃんは1月で満1歳になります。赤ちゃんに負けずに十日町市もますます発展したいものです。

年頭のあいさつ

十日町市長 丸山尚政



新年を迎え、市民の皆様にご挨拶に心からご祝詞を申し上げます。

今年も辰年であり、辰は竜であります。竜は昔から霊物とされ、おめでたい兆しとされておられ、盛運の勢いが強く、風雲に乗じて天に昇ると言われています。十日町市の景気も上昇気運に乗り、一陽来復、明るい兆しが見えてくる発展の年をと期待しているところであります。

私も昨年十二月十四日をもって任期の前半二年間を経過いたしました

公園や広場があると



富井香織さん (土市3・12歳)

わたしの住んでいる土市は、道路が広くなり、周りの家もきれいになって以前の土市と変わりました

した。この間、多数の市民の方から格別のご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。

大きな懸案事項が

二つありました

振り返ってみますと、当市の将来に大きくかわりのある懸案事項が二つありました。その一つは、総合保養地域整備法(リゾート法)の成立による新潟県の地域選定の問題でありました。法律が成立するや県内でも八つの地域が直ちに名乗りをあげ、指定確保のため論議を削りました。地元県議、国会議員、関係者ともども運動を展開したわけですが、県は首都圏からの到達時間、自然観光資源、民間企業を中心に選考を進めた結果、十日町市・魚沼・東頸城地域の十四市町村を本県のリゾート特定地域と決定しました。現在、基本構想を策定中であり、三月までに国の承

認を得るよう努力しているわけですが、承認を受ければ長期にわたる観光開発はもちろん、雇用の創出、地場産業の振興にも大いに役立つものと確信をしています。

二つめは、信濃川の水利利用の問題です。J.R信濃川水力発電再開発事業に伴う新たな水利利用が、当市の将来に大きな不安を残すのではという心配でした。長期にわたる交渉の結果、当市の水利利用計画の条件が整った場合、優先して毎秒一・八二七リットルの水を年間通して使用できるという約束ができたわけですが、併せて、新十日町大橋の工事を県が代行するということも明るい見通しとなり、財政負担の解消にこれまた大きな成果であったと考えています。

諸施策に向けて

頑張ります

このほか高齢化社会を迎え、特別養護老人ホームも関係者のご協

力により、四月オープンを目ざして工事が進められています。

また、スポーツ関係では陸上駅伝競争で県内四タイムを独占。特に全国高校男子駅伝大会で十日町健児の心意気を全国に誇示し、市民の心に一燈を点じてくれたことは大きな喜びでありました。

情勢の厳しい農業事情を改善するための基盤整備、生活環境整備のための道路交通網の整備、社会教育を含めた教育施設の充実、避けて通れない克雪対策、織物振興、難しい時代を迎えたといわれる福祉対策など、たくさん課題を抱えております。昨年の秋、竹下新内閣の誕生を見、四全総の推進により「ふるさと創生」を目ざす新政策が打ち出された本年こそ、我がふるさと十日町市も新しい街づくりを目ざし、誠心誠意努力を重ねていく所存であります。一層のご指導、ご支援をお願いし新年のあいさつといたします。

若者が返れるまちに



霜垣富雄さん (川治下町1・24歳)

トボールを楽しめる広場もあって、子どもから大人まで楽しく過ごせるようになってほしいです。

わたしは今、特別養護老人ホーム「三好園」の主任技術者として三月十日の工期に向けて胃痛をこらえながら日々を送っています。現場を見て常々感じることは、若い力が少ないということです。ある会社の社長が言うには、「年々、平均年齢が一つずつ増えていくだけだね」とのこと。例年のことながら克雪対策、水資源の問題、地場産業の振興などの課題がある

あけまして
おめでとうございます。

わたしたちの夢。



上村 梨奈ちゃん
(北新田2)



高野 孝行ちゃん
(水沢1)



井沢 久美ちゃん
(四日町新田1)



服部 一彦ちゃん
(七軒町)



村山 朝菜ちゃん
(新座1)



庭野 満ちゃん
(宮下町東)

三人目の子ども(辰年)が生まれる主婦です。季節ごとに色が変わる四季に囲まれた十日町に住んで大変喜んでいきます。

わたしなりの考えで恐縮ですが、十日町市はもっと観光のお仕事に力を注いでいかねばいかねばというか。わたしの裏手に春は若葉、夏は涼しさ、秋は紅葉といった三六〇度世界の開けた権現山があります。まちづくり懇談会で話し合われた「権現山青少年公園」を計画的に進めていきたいと思います。

十日町総合公園、当間高原開発もいいですけどもっと観光地を作って行楽客が訪れ、自慢できるまちづくりにみんな力で合わせたいです。



渡辺百合子さん
(吉田山谷・36歳)

観光開発でまちづくりを

と思いますが、つぎの時代を担う若者の定着が大切だと思います。Jターン指向が高まるなか、若者が返って来て働きたいがなければ路頭に迷うだけです。十日町市の将来の鍵を握るのは若者の人口だと思います。若い人たちが自らの意志で働けるまちづくりに少しでも努力したいですね。



村山アキさん
(為永・60歳)

子どものころ、母の実家に行くとききれいな反物の山。「機屋さん

喜ばれるきものづくり

今年こそ、商業に生きる喜びをかみしめられる年になるように一杯頑張りたいと考えています。



菅沼勝雄さん
(本町3・48歳)

魅力ある商店街を

私は商人です。新年を迎え、過去を反省し、新しい希望の足がかりになればいいです。近年は高度成長時代と違って商業環境が変化しています。消費活動が広がるなかで、昨年は「商業近代化実施計画」が策定され、店舗や街路などにすばらしい提言が寄せられました。これから北越北線の開業、リゾート構想の推進によって日ごとに人の流れが変動すると思います。ですから、わたしたちは消費者の満足できる商店街づくりを旨とするために「アイデアと工夫」を出し合うことだと思っています。

新年あけましておめでとうございます。わが家は三人が辰年です。わたしは戦前・戦後を経験したのですが、経済の急速な発展に驚きを感じています。

農業を少しやっていますけど、想像もできなかった機械化農業に目を見張るものがあります。反面、米も「量から質へ」と転換を迫られて厳しい状況があります。



高橋拡一郎さん
(中条八幡・72歳)

資本は織物とコシヒカリ

そのためにも今年こそは、五月のきものまつりにぜひ参加してきものの宣伝に役立ちたいものです。

還暦は遠い先のことと思っていたら、わたしももうそんな年。新しい年を迎えて、ますます皆さんに喜んでいただける良い仕事をしたいと張り切っています。

「いたずらに馬酔を加える」と言いますが、昨年は思わぬ骨折をしてようやく治りました。世の中が豊かになり、老人をいろいろな方法でお世話してくれる点に感謝しています。少しでも役立てばと思いい、「山モモニキ」を縫って博物館に寄付して喜ばれました。

小学四年のときに習った「六箇マーチ」の歌を歌いながら、豆くず取りや台所を手伝っています。若い人たちが頑張っていますか、これからもわたしを見守る温かい家族に感謝の気持ちを忘れずに丈夫でいたいのです。

今年、六人目の曾孫が生まれる予定で孫繁栄が楽しみみのひとつです。



柳キヨノさん
(六箇山谷・84歳)

感謝の気持ちを忘れず

幸い、十日町には日本一うまい「コシヒカリ」があります。自然の風土で発展した織物産業と肥沃な土地で育った米づくりが市民生活の資本であると思っています。そのためにも、昔から培ってきた資源を大切にしてみんなで協力し、みんなが笑顔で暮らせる新しい一歩であればすばらしいと思っています。



市議会のつぎ 第4回 定例会

63年度から 下水道使用料を引き上げ

市議会第四回定例会は、六十二年十二月十日から二十三日までの十四日間の会期で開かれました。この定例会では、「下水道条例の一部改正」「市税条例の一部改正」など議案二十四件、請願四件、陳情二件、意見書四件が審議されました。一般質問には十四人の議員が立ち、リゾート問題、教育問題、農業問題などについてたどりました。

議案

条例関係

(いずれも原案可決)
 ■ 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
 ■ 公務災害の対象となる範囲を明記し、傷害補償年金の基礎額と限度額等を定めました。
 ■ 職員退職手当支給条例の一部改正……退職手当の対象者から、旧三公社(国鉄・電電・専売)からの転入者を除くものです。
 ■ 市税条例の一部改正……市民税の所得割の税率等を改めます。(市報1月25

日号でお知らせします)

■ 都市公園条例の一部改正……都市公園に緑道(本町西線より東側の軽便線跡地内)を加えました。
 ■ 冬期集落保安要員設置条例の一部改正……保安要員の設置期間を雪の状況により、短縮または延長することができることになりました。

■ 下水道条例の一部改正……下水道使用料を六十三年度から平均一八・五%引き上げます。(市報1月25日号でお知らせします)

■ 一般職員の給与支給に関する条例の一部改正……職員給与を人事院勧告とお

予算関係

り一・四六%引き上げます。

(いずれも原案可決)
 ■ 六十二年度一般会計補正予算……除雪費など一億四、五四七九、〇〇〇円を増額しました。
 ■ 六十二年度各特別会計補正予算……

▽ 国民健康保険——退職被保険者等高額療養費など七二七万円を増額しました。
 ▽ 下水道事業——汚泥運搬処分委託料など二七二万一、〇〇〇円を増額しました。
 ▽ 農業集落排水事業——地形図作成委託料の減額な

質 問

高橋 平八

1. 東京電力送電線第二ルート
2. 地域活性化の諸問題
3. 体育施設の活用とリゾートの推進
4. 保育行政

齋木 実

1. 農政問題
2. 産業政策
3. 東京電力問題
4. 63年度予算編成方針

大島 昭三

1. 国保制度改悪、地方負担軽減

半間 正

1. 商業近代化
2. リゾート問題
3. 克雪、利雪

村山隆太郎

1. 市政一般

渡辺 春吉

1. リゾート構想の実現
2. 教職員の異動期にちなんで

一 般

庭野 重信

1. 市政一般
2. 教育行政

佐藤 一男

1. 63年度一般会計予算編成方針
2. 農業政策

大島 清松

1. 市政一般
2. リゾート問題
3. 都市計画

丸山 喜平

1. 市政一般

名地 武文

1. 市政一般

大島 広栄

1. 竹下政治への市長見解
2. リゾート

庭野 誠助

1. まちづくり懇談会

佐藤 利雄

1. リゾート問題
2. 健康問題
3. 冬期対策

事業会計で職員給与費、国際交流・文化スポーツ基金積立金など差し引き二、三八二万一、〇〇〇円を増額しました。

そ の 他

■ 追加補正として一般会計、特別会計(下水道事業、農業集落排水事業)、水道

一般会計、特別会計とも認定されました。
 (いずれも採択)
 ■ 関口樋口町、加賀糸屋町、昭和町三丁目流雪溝設置に関する請願

請 願

願

62年の市議会のうごき

委員会の開催状況

予算・決算審査全員特別委員会	水資源対策特別委員会	克雪対策特別委員会	産業開発対策特別委員会	苗場山ろく開発対策特別委員会	社会経済常任委員会	建設企業常任委員会	総務文教常任委員会	委員会	日数
17日	6日	4日	1日	1日	9日	14日	14日		

市議会の開催状況

(定)定例会 (臨)臨時会	本会議開催日数	議決事件	一般質問者数	請願の審査状況	陳情の審査状況	傍聴者数
3月(定)	6	42	9	6	1	76
5月(臨)	1	18	—	—	—	5
6月(定)	5	29	8	5	2	109
8月(臨)	1	4	—	—	—	2
9月(定)	6	23	11	4	4	64
11月(臨)	1	3	—	—	—	—
12月(定)	6	28	14	4	2	54
計	26	147	42	19	9	310

■ 下条中央公園取付道市道編入に関する請願
 ■ 義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する請願
 ■ 新座本町七丁目線枝線市道編入に関する請願

■ 越後保育園の僻地保育所の認可並びに改築に関する陳情
 ■ 十日町きもの文化村構想に関する陳情

陳情

市議会では市民生活を守るため、つぎの4件の意見書を議員全員によって可決しました。

公立学校事務職員・学校栄養職員の給与の国庫負担削減に対する意見書

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上をはかる制度として、現行教育制度の重要な根幹をなしている。

しかしながら、政府は60年度予算で補助対象から教材費と教職員の旅費をはずし、61年度には、共済費の追加費用と恩給費の一部が、62年度には、共済「長期給付費」の一部がそれぞれ地方一般財源化されている。

さらに加えて、大蔵省は、63年度予算編成にあたっては、文教予算の半分近くを占める義務教育費国庫負担金を削減するため、負担金の中で国が半額補助している公立学校事務職員・学校栄養職員の給与を補助対象からはずし地方に負担転嫁しようとしている。

このようなことは、単に、地方財源に対する負担のしわよせのみにとどまらず、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。

よって政府は、このような負担転嫁をすることなく、義務教育費国庫負担制度を堅持し、教育の機会均等とその水準の維持向上を図られるよう強く要求する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により、意見書を提出いたします。

昭和62年12月23日 十日町市議会議長 樋口熊蔵

農産物輸入自由化阻止に関する意見書

最近の我が国農業を取りまく環境は、農産物の需給不均衡と長年にわたるコメの生産調整等により、農業所得が低迷し、一段と厳しい状況下にある。

さらに、米国を始めとする諸外国からの農産物市場解放要求は日々強まり、生産者に深刻な危機感を抱かせている。

このような状況のもと、ガット総会において、米国から提訴されていた農産物輸入制限12品目に関する裁定案が提出され、我が国の採決延期要請により、ガット裁定は先送りとなったものの、今後その成り行きは予断を許さない事態となっている。

かかる状況の下で、国が農産物市場解放問題への対応を誤れば、農業の健全な発展、地域社会の維持、国土と自然環境の保全、ひいては国民生活の安全保障にも重大な影響を及ぼすことが必至である。

よって政府におかれては、将来にわたって日本の農業を守り、国民への食料の安定供給と、緑豊かな国土の保全という観点から、農業の基本的な役割を踏まえ、農業者が犠牲となるような農産物12品目の輸入自由化には、毅然とした態度で臨まれ、絶対に妥協することのないよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出いたします。

昭和62年12月23日 十日町市議会議長 樋口熊蔵

第2次急傾斜地崩壊対策事業5カ年計画の策定に関する意見書

昭和58年度に策定された第1次急傾斜地崩壊対策事業5カ年計画は、昭和62年度終了予定であるが、本年度末の整備率は18%といまだ低い水準に止まると見込まれている。

本年度の調査結果によると、全国では急傾斜地崩壊危険箇所が7万7,242カ所あり、そのうち要対策箇所が6万2,570カ所となっており、本市では該当51カ所のうち要対策箇所29カ所となっている。

この対策のため、国の補助事業である急傾斜地崩壊対策事業とともに県単事業として、崩壊危険箇所調査、崩壊防止工事及び崩壊防止施設維持修繕工事を行っているが、いまだ極めて低い整備率となっている。

こうした現状にかんがみ、国民をがけ崩れから守り、安全で快適な生活を確保し地域社会の発展に資するため、第2次急傾斜地崩壊対策事業5カ年計画を策定するとともに昭和63年度から67年度に至る5カ年間に総額8,800億円を投資し、昭和67年度末の整備率を約28%に引き上げるよう要望する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出いたします。

昭和62年12月23日 十日町市議会議長 樋口熊蔵

国民健康保険制度に関する意見書

国民の4割をこえる加入者をもつ国民健康保険制度は、未曾有の危機にさらされています。その直接の原因は、政府が退職者医療制度の導入にさいし、国庫負担率をこれまで医療費の45%であったものを38.5%に引き下げたことにあります。

いまた、政府は「国保危機」を口実に、あらたな制度改革に乗り出そうとしています。厚生省が、国保問題懇談会に提出した提案にある「福祉医療制度」や「地域差調整システム」などの導入は、国庫負担をこれまでよりもいっそう減らし、その分を被保険者である住民や都道府県・市町村におしつけようとするもので、これは医療に対する国の負担をできる限りきりつめ、国の責任をなげすめるものにはほかにありません。

今日の国民健康保険制度の危機を打開するために緊急に必要なことは、国庫負担をさしあたり昭和59年度改革以前の医療費の45%へもどすとともに、国保事務費に係る自治体の超過負担の解消など国の責任を果たすことです。

したがって、厚生省が今回提案している「福祉医療制度」等の改革案には断固反対、撤回を求めるものです。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により、意見書を提出いたします。

昭和62年12月23日 十日町市議会議長 樋口熊蔵



言葉はみんな歌、楽しい童話劇です

どんぐりたちのクリスマス
ボク、わたし、
本が大好きになったよ

夢みる童話がいっぱいの「どんぐりたちのクリスマス」が12月19日土曜日の午後、市民会館ホールで開かれました。これは読書好きな子どもたちに育ってもらおうと活動している「読み聞かせの会・どんぐり」が計画したものです。童話劇やステージに上がってのゲームなどを、250人の子どもさん、お母さんが楽しみました。

同会は、第1・3土曜日に公民館で絵本などの読み聞かせをやっています。保母さん、先生、お母さんと25人の会員が頑張っています。ぜひのぞいてみてください。会員希望も大歓迎、公民館（☎57-5011）へ連絡を。

正月2日、第9回十日町新雪ジョギングマラソン大会（主催：新座地区体育協会・陸上競技協会）が行われ、冷たい雨混じりのなか、約400人のランナーが新春に健脚を競いました。

参加者は地元をはじめ、北は山形県から南は広島県までのジョギング愛好者が3キロ、5キロ、10キロに挑戦。「正月は世界一の豪雪地でマラソンを」を合い言葉に年々参加者も増加しています。来年は第10回の記念すべき大会にしようと早くも関係者は運営の準備を進めています。

新春にダツシユ
参加者も増え
四〇〇人の大きな大会に



皆さん足元も大変軽やかです



外は冬、中はポッカポッカです

元気いっぱい水しぶき
今年の目標は
〇〇メートルだーい

1月4日、十日町スイミングスクールで初泳ぎが行われました。

60年9月にオープンして以来3回目の正月を迎えました。プール脇で水着姿を見ていると真冬の季節とは思えないようです。

当日は、会員と一般を含め100人が元気いっぱい水しぶきを上げていました。今年は、初泳ぎの後、コーチ、職員が献立した豚汁サービスがあり、参加者全員で水泳の上達を語らいながらおいしそうに食べていました。今年1年もすばらしい教室が期待できそうです。

秋の農作業が終わると、十一月から竹細工の原材料となる「根曲り竹」を妙法牧場や野沢温泉方面まで採りにいきます。「昔は、近くの山にもいっぱいあったのですが、二十年ぐらいい前に竹に花が咲き、一斉に枯れてしまいました」と残念そうです。

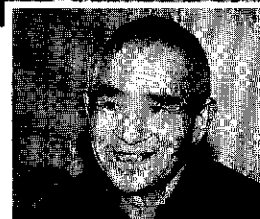
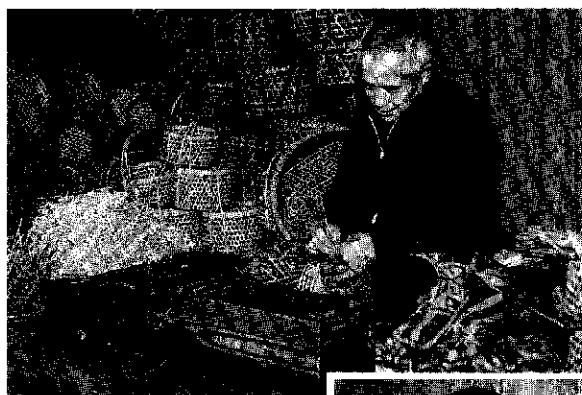
集められた竹は四ツ割にし、製

「竹細工を十三歳の時、兄から習い始め、五十年余りになります」とさすがに手さばきは見事です。終戦の前は、この地域のはとんどの世帯で冬仕事としてやっていました。現在、斎木さんを含め、六人が技術を生かし頑張っています。「当時は、数人単位に集まって、語らいながらの作業で楽しいものでした」となつかしそくに話します。

品は、一月の節季市、二月の雪まつり、三月三日の浦佐毘沙門堂裸押合祭、十二月の塩沢一の宮農具市等にそれぞれ出店し、即売されます。

はりまるとぜみ

10



竹細工50年

斎木 与吉さん(67歳)
(南鏡坂☎57-6933)



活動最前線

No.22

建て前で夢を語る会員



のぞいてみたくなるリゾート風の山小屋です

リゾート地びゅうりに参加しよう 「アラジンの家の会(長野 勝雄会長)」

夢が開ける魔法のランプに
五十歳前後の働き盛りが大半の
自称「夢多き若者」です。「年を
とったら山小屋を造って過ごそう。
毎日の忙しい生活から離れられる
場所が欲しい」と思う二、三人の
話しが広がり十人に。そして昨年
六月に正式に会が誕生しました。
名称の「アラジンの家の会」は、
薪ストーブとランプの生活、リゾ
ート構想はこれからの十日町市が
開けていく魔法のランプだ、とい

う中から生まれました。
夏、冬と一年中利用できるように
と候補地を当間スキー場周辺に
決め、建物の設計・用地交渉作業
などを繰り返して、九月に着工し十
二月に完成。目の前に当間スキー
場の第一ゲレンデが開ける適地に
「アラジンの家」が出現しました。
自分ができるリゾートのひとつ
二間、三間の大ききで、一階が
鉄骨造り(トイレ、風呂場、資材
置場)、二階(台所)と三階が木
目が美しいログ工法造りの山小屋
です。杉林の中の急傾斜地のため
玄関は三階に、それが山小屋の雰
囲気を一層つくっています。当初
考えたランプ生活は断念し電気は

入れたものの、電話、テレビはあ
りません。
会員は当然のこと、家族にもな
かなか好評です。薪ストーブを囲
んでの語らひは時間が過ぎるのを
忘れさせるほどです。「自分の山
小屋を」の夢もひとつの動機です
が、「リゾート構想が進められて
いる今、自分たち、そして地元
のためのリゾートづくりをしよう」
という強い気持ちもありました。
現在、楽しみを他の人にもと、
あと数人の会員を募集中です。ま
た「利用させてもらいたい」との
声もあり、利用方法を検討中です。
関心のある方は、長野(小泉3
52-15245)へご連絡ください。



みなさんと一緒につくるページです。
楽しい話題や出来事、また「こんなことを取
り上げて」といったご意見など、何でもお寄
せください。
取材や写真撮影が必要なものは、連絡をいた
だければお伺いします。
連絡は — 総務課文書広報係 (☎57-3111内
線213、214)



10 土市吟詠会

連絡先: 上村孝三さん
(土市3 ☎58-2018)

毎週火曜日の夜、水沢地区公民
館で練習に励んでいます。会員は
男女半々の二十三人、年齢は四十
歳代から七十歳代までの集まりで
す。
「腹の底から声を出します。と
ても健康に良いんだそうです。昔
の偉い人や歴史の勉強にもなりま

す」と代表の上村さんが。
会も四十八年十月から続いでい
ます。会員の経験年数は一年から
三十年以上とまちまちですが、経
験また年齢に関係なく互いに聞い
たり、教え合ったりしています。
詩吟を始めてからカラオケなど
が上手になった人も多いそうです。
初心者の入門は、軍人・乃木希典
の「金州城」、山川草木(さんせん
そうもく)「転荒涼(うたたこくり
よう)……、だそうです。
正装をし、尺八と琴の伴奏で披
露するときの気分は、緊張の中
も最高の気分とか。
「祝いごとなどに呼ばれて、皆
さんが歌を歌う中、声高らかに披



大会でも素晴らしい成績です

露するのも気分がいいですね。趣
味としては最高じゃないですか」
と、皆さんが話してくれました。
挑戦してみたいかがですか。



雪、色めく。一雪、楽し。

第39回 十日町雪まつり

雪国に住むわたしたちの「英知と努力」を集めての利雪イベント——「第39回十日町雪まつり」を迎えました。今、「リゾート構想」推進のなかで、雪まつりが産業面や観光面に及ぼす影響は大きなものとなっています。

市民総参加のもと、遠くから訪れる人もすべてが楽しめる企画（参加して造れる雪像）。楽しさ、明るさを全国にPRできる「パブリシティ活動」雪だるま作戦。などに重点を置く「雪まつり」をみんなで成功させましょう。

2月
12金 **13**土 **14**日

前夜祭企画

3日間のイベントを一層盛り上げるためにさらに充実した内容で……

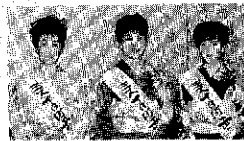
- ★フライデーナイトカーニバル
(コミュニティ広場)
- ★ほんやらどう村(十小グラウンド)
- ★雪像見学ツアー
- ★雪像のコンテスト

募集中 ミス十日町雪まつり

～自薦・他薦を問いません～

- *振袖
- *沖縄2泊3日
- *さっぽろ雪まつり
- *その他豪華景品

締切日
1月20日(水)



- ◆ミス雪まつり3名を選考します。
- ◆資格 都市内在住の18歳以上25歳以下の女性(高校生を除く)
- ◆応募方法 住所、氏名、職業、生年月日、電話、身長、体重を使せん等に記入のうえ、全身写真を添付して応募してください。

- ◆応募先 十日町雪まつり事務局 (〒948- 十日町市本町6-1 クロス10内) へ。
- ◆審査日 1月24日(日)にクロス10で(公開審査は行いません)。
※きもの姿での審査あり(きものは事務局で用意します)。

ひろば

- ★コミュニティ広場(十高グラウンド)
開会式、雪上舞台、雪上茶室、節季市、?の館、もちつき大会
～担当：十日町青年会議所～
- ★ほんやらどう広場(十小グラウンド)
ほんやらどうを製作し、「ふるさと感」を味わう、ふるさとの味コーナーなど
- ★田舎の広場(下条山口医院脇)
雪のステージ、お楽しみ抽選会、お好み迷店街、雪上ゲートボール、演芸会、カラオケ
～担当：下条商工会青年部～
- ★石ほとけ広場(鉢ふるさと会館前)
雪上演劇、落語、宝さがし、草もち販売、雪国の味コーナー、うさぎ汁、狸汁
～担当：鉢真生会～
- ★いっぶく広場(市民体育館)
今回で第4回目を迎え、一段と「名物の味」を提供します。

カーニバル予約ゾーン

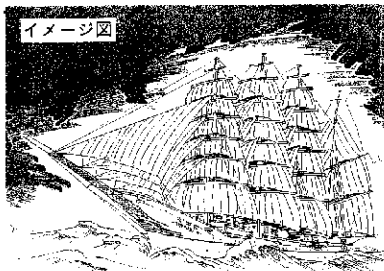
雪上カーニバルは、2月13日(土)夜6時からです。ただいま有料予約ゾーンを受け付けていますので往復ハガキ(1枚で入場券1枚)で申し込みください。

往信	<input type="checkbox"/> 948 十日町市本町の1 クロス10内 雪まつり事務局行	第39回雪まつり カーニバル予約ゾーン申込 住所・TEL・氏名	返信	<input type="checkbox"/> □□ 住所・氏名	自分の
----	--	---------------------------------------	----	--------------------------------------	-----

- ①入場券は「返信用ハガキ、現金1,000円」と引き換えで、雪まつり事務局にてお渡しします。
- ②定員は1,000人です。ただし、定員を超えた場合は抽選をします。
- ③申し込み締め切りは1月20日(水)必着です。
- ④入場券がなくても会場には入れません。

雪上カーニバル

- ◆2月13日(土)、夜6時～7時30分
- ◆城ヶ丘球場特設ステージ



イメージ図
ステージは、帆船『日本丸』をモチーフにした『リゾートへの旅立ち：丸山市長命名』で高さ20m、幅35m、奥行25mのものです。

＜プログラム＞
たいまつ滑降、きものショー、歌謡ショー、雪上花火、大フィナーレ
＜出演タレント＞
光GENJI、酒井法子、BaBe(ベイブ)、うしろ髪ひかれ隊

「雪の芸術作品」募集中

- ①手造り作品
- ②一般作品
- ③特別作品
- ④学童作品 参加申し込みは1月15日(金)までに所定の用紙で事務局へ。

「雪像見学ツアー」募集中

- ◆2月12日(金)、夜6時にクロス10集合
- ◆参加費は1人3,000円……雪の彫刻をバスで見学。コシヒカリおにぎりや地酒も楽しめます。

雪まつり事務局：〒948 十日町市本町6-1 ☎57-3345 (クロス10・4F)

今月は、「こんにちは。市役所です。」は休みます。



大きなおね

としひろ
福原敏宏 くん (3歳)

敏明・裕見子さん長男
(田川町3)

マスクマンが大好き。おばあちゃんが名前をつけてくれたの。ひとみお姉ちゃん(小学3年)が学校から帰って来て遊んでくれるのが楽しみだよ。

じょうずに描けたネ!

四日町保育園 ③7



滝沢直也 くん (6歳)

佳美ちゃんの顔だよ。髪と鼻が似ていると思うよ。



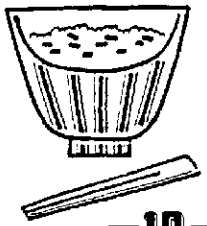
根津佳美ちゃん (6歳)

直也くんです。美男子だとしててもよろこんでくれたの。

材料 (5人分)

- ペーコン...2枚
- ひじき...大きじ1
- 下ねぎ...中1個
- ごま...大きじ1
- にんじん...20g
- 卵...6個
- 生シイタケ...3枚
- エノキダケ...50g
- シメジ...50g
- だし汁...1カップ
- 酢...大きじ2
- しょう油...1
- 砂糖、片栗粉...小さじ2
- 塩...少々

わが家の味



ちよつとおしゃれな
ショートケーキ風

—10—

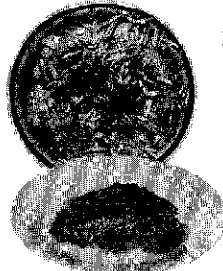


根津キイさん
(新座1・40歳)
☎57-6710

五目たまごの
キノコソーヌかけ

- 作り方
- ① ペーコン、玉ねぎ、にんじんはみじん切りにし、ひじきは水でもどしておきます。
 - ② 生シイタケはうす切りに、エノキダケは二割ほどに切り、シメジは小さくさいておきます。
 - ③ フライパンにサラダ油を熱し、①の材料を一分ぐらいいため、ごまを加え、よくときほぐした卵に

切り口から、おいしい味が飛び出します。



塩を一つまみ入れ、フライパンに流し入れます。大きくかきまぜ、少し固まったら返して中が半熟程度になったら皿に取ります。

④ だし汁に②のきのこを入れ煮立ったら砂糖、しょう油、塩で味を整えます。酢と片栗粉をよく混ぜ合わせ、だし汁に入れとろみをつけ、皿に取った卵に回しかけてパセリのみじん切りをかけます。

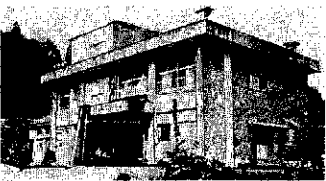
ポイント ●卵の中が半熟になる火加減に注意を。



4月下旬 王雪を踏みしめ、谷をわたり、校歌の一節にある中野岳の山登りをします。

豊かな大自然の中で、全校七人が協力し合いながら、たくましく、ねばり強く生きる力を身につけようとなんばっています。

ここ赤倉は、十日町の発祥の地といわれます。それ赤倉の自然や文化を調べたり、昔から伝わる勤労を体験したり、伝統芸能をうけつぐ活動など、全校活動のいくつかを紹介します。



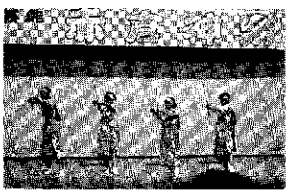
キャンパスだより

Vol. 10



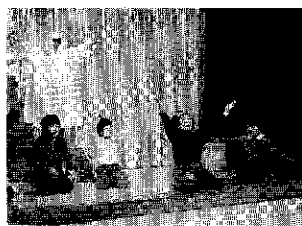
赤倉小学校

伝統をうけつぐ7人



3月 古くから伝わる伝統芸能「赤倉神楽」の特別を受け、毎年学校で発表会をします。

11月 収穫祭では、もちつきをしたり、しめなわづくりなどのから細工を体験します。



11月 文化祭では、全校7人が劇などの学習成果を発表。今年は「カツパの雨ごい」です。

6月 額に汗しながら夏が痛くなるのも忘れて、あざつき採りをし、児童会の活動に役立てます。





寄付ありがとう

（敬称略）

特別養護老人ホーム「三好園」建設運営資金（12月23日受け付け分まで）＝累計274町内、15団体、106個人、427法人から2,859万4,657円

※お名前は9月22日から11月8日までの受け付け分です。

十日町地区＝(有)きさらぎ、(株)樋口紋工所、(株)トラベルグレース、(株)山津電機製作所、(有)三和紙工、タイセイ自動車(株)、よしだ商事(株)、小沢商事(株)、(株)十日町測量、(株)ホクマ、(株)新陽電機、(有)柳工務所、(医療法人社団)山口医院、(医療法人社団)大島医院、登坂眼科医院、至誠堂医院、(株)村昭、(株)魚沼、(株)久利舟、増田輪業(株)、(株)ジャパンクラフト、(株)井ノ川タイヤ工業所、東北電気工事(株)十日町営業所、小川自動車(株)、(株)新潟日報社、(有)渡辺合成工業所、(株)丸栄会館、(有)十日町丸巻企画、(有)アート

染工、富田医院、(有)宮入鉄工、(有)のとや洋装店、(有)遠田時計店、(株)丸越、(株)大万書店、丸山医院、(株)宇都宮製作所十日町工場、池田医院、タナベ防災(株)、東京海上火災保険(株)、吉沢織物(株)、庭野医院

中条地区＝福三商事(株)、大坪医院

川治地区＝(株)宮内測量設計事務所、(株)古城苑、(株)スズキ十日町工場、(株)野村鉄工所、ホンマ科学(株)、(株)大和開発、協和建設(株)、ヤマト運輸輪、信越ビル美装(株)、(株)新川屋

吉田地区＝宮本警報器(株)、信栄電機工業(株)、(有)佐藤捺染、根津染工(有)、(有)旭産業、青柳染色(株)、(株)児玉建設、松栄産業(株)、魚沼整染(株)

下条地区＝(株)小泉工業

その他＝上越ヤクルト販売(株)魚沼出張所（六日町）

社会福祉事業へ＝生越昇(上川町・5万円)岡村建治(1,000円)南雲準一(関根・1万円)滝沢重正(本町1上・3万円…香典返し)都市チ

ャリティー実行委員会（18万円）十日町中学校生徒会（25,745円）大光相互銀行(株)職員一同（14,209円）羽根川荘募金箱（10,446円）

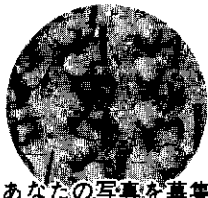
歳末たすけ合い募金＝福島安太郎（峠・3,000円）庭野日敬（100万円）庭野カヨ（五軒新田・1万円）関口四郎（昭和町1・5,000円）岡村建治（6,480円）小川イト（尾崎・3,283円）加藤徳太郎（1,500円）常角熊吉（魚之田川・1万円）丸山康平（1,819円）十日町病院親睦会（31,797円）匿名（5,000円）

身体障害者福祉センターへ＝春川（2,000円）塚原町町内会（1,000円）

つつじ工房へ＝村山弥太郎（高山・3万円）

つくし園へ＝松海寿し（土市3・27,059円）

交通遺児等援助基金（12月末現在：846万4,380円）＝関口潔（加賀糸屋町・38,700円）



節季市のちんころ (1月10,15,20,25日)

あなたの写真を募集します

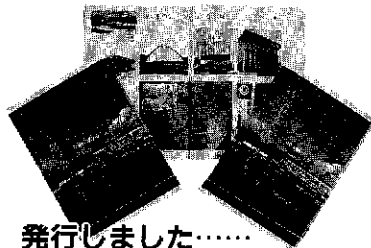
「県民が選ぶ雪国風物詩」

県と県観光協会では、雪国新潟らしき……雪の魅力を象徴する風物詩（雪国の自然景観、雪国のまつり・行事、雪国の生活・遊び、雪国のスポーツ）の写真を募集します。

入賞作品は県の観光パンフレットやパネルなどに使われます。カメラマンの皆さん、「雪のとおかまち」をPRしてください。

- 応募規定＝①作品は62年12月から63年3月までに撮影した未発表のもの。②応募点数は制限なし。③入賞作品は後日ネガを提出のこと。
- 応募規格＝カラープリントの四ツ切判（サービス四ツ切判も可）
- 発表＝5月中旬（入選者に通知）
- 応募先＝新潟県観光協会（〒950 新潟市新光町4-1 ☎0255-283-1188）かコニカカラー取扱店へ。

楽しもうスポーツ・つくり健康 体 育 課 (総合体育館内 ☎52-4377)



発行しました…… 「十日町市体育協会のあゆみ」

体育協会で「十日町市体育協会のあゆみ」を発行しました。各単位協会の歴史や行事、栄光の記録、その他各種資料が豊富に盛り込まれた貴重な冊子です。限定出版ですが希望の方にもお分けします。

価格／3,500円（B5版、380頁）

申し込み／体育協会事務局（総合体育館内☎52-4377）へ。

市民体育館、総合体育館、武道館

駐車場の注意

利用者以外の人は駐車しないでください。除雪作業の邪魔になります。駐車の際は落雪に注意を！

第17回市民スキー選手権大会

期 日／2月7日(日)

競技会場、種目／▶アルペン（大回転）＝市民スキー場：①小学3年以下男女②4年男女③5年男女④6年男女⑤中学男女⑥高校男女⑦30歳以下男女⑧30歳以上男女 ▶ノルディック＝陸上競技場周辺：①小学3年男女②4年男女③5・6年男女④中学男女⑤小学男女リレー⑥中学男女リレー（リレーは男4人、女3人）

参加料／小・中・高校生：200円、一般：500円（申込時に納入）

表彰／優勝者にメダル、6位までに賞状を授与します。

申し込み＝1月29日(金)正午必着で体育協会事務局（総合体育館内☎52-4377）へ。

1月の体育施設

無料開放日は **23日(土)** です
運動不足になりがちな冬です。ぜひお出かけください。

募 63年度市奨学生 集

教育委員会では「昭和63年度十日町市奨学生」を募集します。

■応募資格＝63年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学に進学予定か在学中で、つぎに該当する人です。

①市内に3年以上住んでいる世帯の人

②学業成績が優秀と認められる人

③経済的な理由で学費の支払いが困難な人

④心身ともに健全な人

■奨学金の月額(採用予定者数)

高等学校…7,000円(10人)

高等専門学校…9,000円(2人)

専修学校…1万円(3人)

短期大学、大学…15,000円(8人)

■貸与期間＝63年4月から、在学する学校の最短修業年限の終わりまで。

■提出書類＝①奨学金貸与願書②在学学校長の推薦書③成績証明書④戸籍謄本と住民票謄本⑤医師の身体検査書⑥61年所得証明書

■申し込み・問い合わせ＝2月20日(土)までに教育委員会学校教育課(☎内線324)へ。願書も同課にあります。3月中旬に奨学生を決定し、本人に通知します。

募 十日町高校定時制 集

昭和23年に定時制課程ができてから、昨年3月までに4,000人を超える卒業生を送り出しました。現在は60余人の生徒が20数ヵ所の事業所で働きながら通学し、学習活動をはじめ、クラブ・生徒会活動に励んでいます。

授業時間は、午後6時から9時まで、40分間・4限の授業です。

■募集定員＝普通科40人

■学力検査日・教科＝3月16日(木)に国語、社会、数学、理科、英語の5教科について行います。

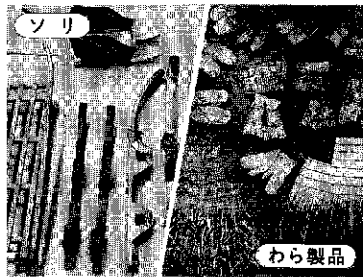
■出願手続き＝入学願書と受験票を在学(出身)中学校経由で、2月8日(月)から15日(月)正午までに提出してください。

■合格発表＝3月18日(金)の予定

■問い合わせ＝十日町高校定時制課程(☎52-3575)へ。

冬の生活用具を集めています

市博物館 ☎57-5531



博物館では、豪雪地・十日町を中心にこの地方で昔使われた冬の民具(積雪期用具)を重点的に集め、一大コレクションを整えて後世に残そうと、収集活動を進めています。

皆さんのご家庭にある、昔ながらの雪国生活資料(雪具)を、ぜひ博物館へご提供ください。

- 正月・小正月など雪中の行事に用いた用具
しめ縄、ドーラク神、オンピロ、十二講用具など
- 除雪・防雪など雪中で使った用具
コシキ、雪ドヨ、オトシイタなどの囲い用具
- 雪道の歩行、運搬などに用いた用具
ワラグツ、スッポン、ワラボウシ、カンジキ、スカリ、ソリなど
- その他、冬の衣食住・遊戯具など

保険料を滞納しつづけると…
国保保険証を返していただきます

国民健康保険法が昨年1月から改正されました。この改正により――

①保険料を滞納しつづけている世帯は、被保険者証(保険証)の交付が受けられなかったり、または保険証を返していただくことになります。

そうなるとお医者さんの窓口で、いったん全額現金払いをしなければなりません。

②保険料を滞納している世帯は、まず税務課管理収納係(☎内線114~116)へ納付について相談をしてください。災害など法律で定められた特別の事情があった場合は、分割などで納付しながら保険証が交付されます。

③保険証を返していただいた世帯には、「被保険者資格証明書」をお渡しますが、受診したときはいったん全額現金払いとなります。

流雪溝、側溝の安全管理を!

今のところ例年になく小雪ですが、これからが本番です。

雪消し作業で「流雪溝」等を使った後は、必ず溝ふたをしてください。お忘れなく!



1月交通安全キャンペーン

◆凍結・積雪道路での事故防止

急ブレーキ、急ハンドル、急発進は危険です。

◆無断駐車禁止

道路除雪の邪魔になります。交通渋滞にもなります。冬のスムーズな道路確保に協力ください。

62年中 交通事故発生状況()内61年中

市町村名	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	122(122)	151(150)	2(3)
川西町	18(21)	28(28)	0(0)
津南町	31(24)	35(28)	0(1)
中里村	15(22)	16(25)	1(0)
累 計	186(189)	230(231)	3(4)

ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ⑩



高麗神社の姫小松



伐採直前の姫小松（ヒメコマツ）

中条・背戸にある高麗神社は、大井田経隆・氏経父子が鎌倉攻めに参陣し、元弘三年六月（一二三三）凱旋の際、霊験あらたかであった海竜王を祭神として祀ったとされている。かつては中条村社として祭礼には露店が並び奉納角力が行われるなど、見事な社叢と相まって地域住民から親まれてきた。社叢は、ほとんどが杉の巨木により成り立っているが、その中に一本のヒメコマツが混っていた。

氏子総代の藤木秀三氏によれば、昨年六月ごろから枯れ葉が目立ちはじめ、九月上旬には青い葉がほとんど見られなくなったという。同神社は、やむを得ず十月十五日に切り倒した。樹高二一・二五メートル、胸径九二センチ、樹齢は約二百五十年であった。

このような老齢木は、環境の変化に抗しきれず急速に樹勢が弱まることがある。樹勢が衰えると害虫が着生し、わずか一年で枯死することも珍しいことではない。この木の場合、直接の原因は、樹皮を食害するニセマツノシラホシゾウムシ（体長六センチ）の大発生と、根元部に繁殖したヤマトシロアリの巢作りによるものであった。したがってマツノサイセンチュウによる被害ではないので、材質にはほとんど影響がなかった。

この木が芽生えた二百五十年前（一七三七）は徳川吉宗の時代である。社殿を大改築したのは享保十三年（一七二八）であるが、改築に前後して境内の拡張工事が行われたことも十分推測できる。この木の立地基盤は山腹を削り取った現在の平坦面であることから、工事完了直後に植えられたことがうかがい知ることができる。

話題の登場人物

—37—

国道一一七号線の交通指導隊長

村山利雄さん
(伊達3・68歳)



白いヘルメット。口に笛。灰色の制服姿に「おはようございます」と元気な子どもたちの声が飛ぶ。「はい、おはよう」と返して三十三年間、登下校の子どもたちを車から守り続けています。

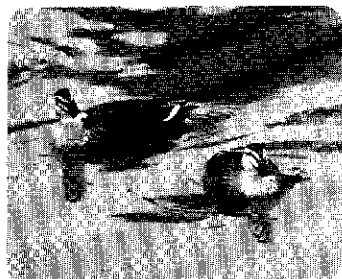
人たちは決って「苦労さまです」の声を。「なかにはあいさつどころか猛スピードで突っ走る無謀ドライバーに強い怒りを覚えます」とマナーの悪さにチクリ。

自宅に近い国道一一七号線の横断歩道は、朝夕のラッシュ時は通勤マイカーが多く事故が心配されるところ。村山さんが交通安全に取り組み始めたのは昭和二十七年に地区の交通安全自治会をつくり、副会長を務めたのがきっかけ。

「特に雨や風、雪などの気象条件が悪い日には欠かすことができませぬ」と六十八歳とはみられない童顔の明るい笑いが飛び出します。こうした自主的な功績に対して総理府総務長官や学校、PTAなどから表彰の数々。「体力の続く限り事故絶滅まで頑張ります」と親しまれている隊長さんです。

とあかまちの自然

カルガモ ⑩



カルガモは年中、河川や湖沼のどこかに見られるガンカモ科の水鳥です。雌雄はともに体が黒褐色で、黒色のくちばしは先端だけが黄橙色です。ちょっと見ただけでは雌雄は見分けられませんが、双眼鏡などで観察すると、翼の羽根の先が雄はくっきり白く、雌は雄に比べぼんやりしています。

厳しい冬は浅河原調整池などの湖沼で、マガモやコガモなどの冬鳥とともに群れをなし、生活しています。



市の木 きり

市の花 山つつじ



●連絡は—
総務課文書広報係
☎57-3111内線213・214

新年あけましておめでとございます。昨年も「市報とおかまち」(「広報」といいます)にご協力いただきありがとうございました。多くの皆さん、また団体、サークルにご登場いただき、ご意見や提言、いろんな活動を紹介(「広報」といいます)させていただけました。

「広報」は皆さんと市の信頼関係をつくる役目があると言われてます。このことから昨年以上に「広聴」に頑張りますので、皆さんの一層のご協力をお願いします。ともに、積極的にご意見、話題をお寄せください。今年もよろしくお祈りします。